

(3) 市町村財政比較分析表(普通会計決算)

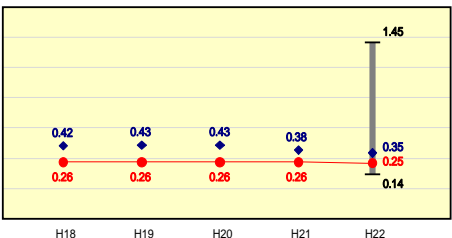
人口	4,813人(H23.3.31現在)	実収赤字比率	- %
面積	215.96km ²	実収公債費比率	- %
人口密度	3,945.671/千円	将来負担比率	14.7 %
標準財政規模	3,803,858千円	市町村類型	H18 - 1 H19 - 1 H20 - 1
地方債現在高	70,945千円	(年度毎)	H21 - 1 H22 - 1
標準財政規模	2,641,718千円		
地方債現在高	4,821,732千円		

● 当該団体値
◆ 類似団体内平均値
T 類似団体内の最大値及び最小値

市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。平成23年度中に市町村合併した団体で、合併前の団体ごとの決算に基づく実収公債費比率及び将来負担比率を算出していない団体については、グラフを表記しない。充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体については、将来負担比率のグラフを表記しない。類似団体内平均値は、充当可能財源等が将来負担額を上回っている団体を含めた加重平均であるため、最小値を下回ることがある。「人件費・物件費等の状況」の決算額は、人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし、人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

財政力 財政力指数 [0.25]

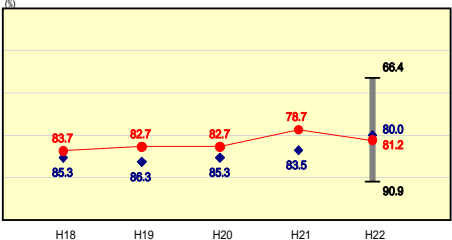
類似団体内順位 31/48 全国平均 0.53 長野県平均 0.42



財政力指数の分析
人口の減少や全国平均を上回る高齢化率(22国調37%)に加え、町内の基幹産業の低迷により財政基盤が弱く類似団体を下回っている。平成21年度に策定した第2次自立推進計画に沿った施策を実行し、活力あるまちづくりを展開しつつ行政の効率化に努めることにより、財政の健全化を目指す。

財政構造の弾力性 経常収支比率 [81.2%]

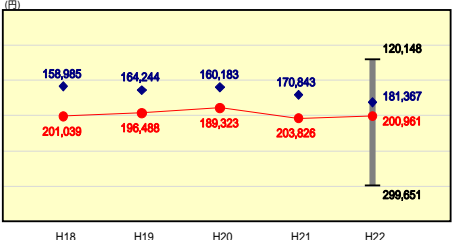
類似団体内順位 33/48 全国平均 89.2 長野県平均 82.7



経常収支比率の分析
平成19年度から行った繰上償還や地方債発行の抑制による公債費の削減により平成21年度までは類似団体を下回ることができた。今年度は、臨時財政対策債の発行を抑制したことにより上回ったものである。今後も公債費や人件費の抑制など行政改革の取組みを通じて義務的経費の削減に努め、財政の弾力化を図る。

人件費・物件費等の状況 人口1人当たり人件費・物件費等決算額 [200,961円]

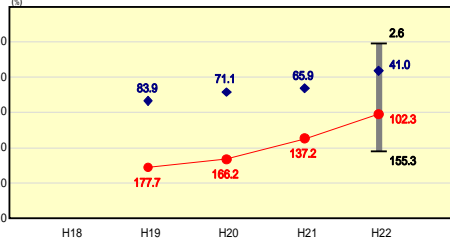
類似団体内順位 33/48 全国平均 114,985 長野県平均 124,369



人口1人当たり人件費・物件費等決算額の分析
類似団体平均を上回っているのは、主に人件費が要因となっている。これは主に保育園などの施設が多いことや保存事業に係る人件費等類似団体にはない要因があるためである。

将来負担の状況 将来負担比率 [102.3%]

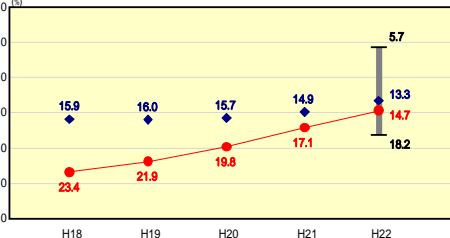
類似団体内順位 41/48 全国平均 79.7 長野県平均 40.9



将来負担比率の分析
類似団体よりも上回っており、主な要因は過去の大規模な事業の実施により、地方債現在高が高いことがあげられる。近年の補償金免除繰上償還や借入の抑制による将来負担額の減、財政調整基金や減債基金等の積み立てを行い充当可能財源の増を図っているが、100%を超える状況となっている。今後も自立推進計画に沿った事業の計画・実施し、地方債の新規発行の抑制及び基金の積立を行い財政の健全化に努める。

公債費負担の状況 実収公債費比率 [14.7%]

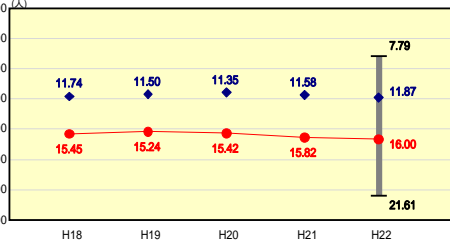
類似団体内順位 31/48 全国平均 10.5 長野県平均 11.8



実収公債費比率の分析
平成19年度から平成21年度まで行った補償金免除繰上償還の実施により減少となり14.7%となった。しかし、依然として類似団体平均を上回っていることから、引き続き自立推進計画のもと適切な事業計画及び実施により新規起債発行の抑制に努める。

定員管理の状況 人口千人当たり職員数 [16.00人]

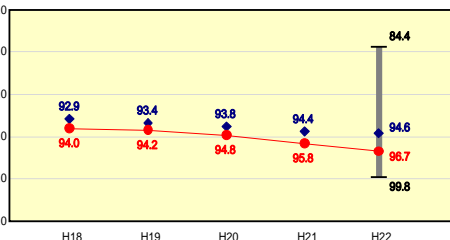
類似団体内順位 45/48 全国平均 7.24 長野県平均 7.86



人口千人当たり職員数の分析
当町は地形的に山に囲まれており、地域が点在しているため保育園が多いことまた、妻籠宿保存対策等に職員を配置しているため類似団体よりも高くなっている。今後は、自立推進計画にある平成26年度目標79名まで削減に努める。

給与水準(国との比較) ラスパイレス指数 [96.7]

類似団体内順位 36/48 全国市平均 98.8 全国町村平均 95.3



ラスパイレス指数の分析
職員の年齢構成が高くなっているため類似団体の平均を上回っている。定数管理の適正化に努めることにより類似団体平均水準まで低下するよう努める。